

# コア企業：有限会社デジタルプランニングワークコア

(小樽市：その他の紙製品製造業)

連携企業等：株式会社木村精機製作所、ACS株式会社

## 事業計画の概要：

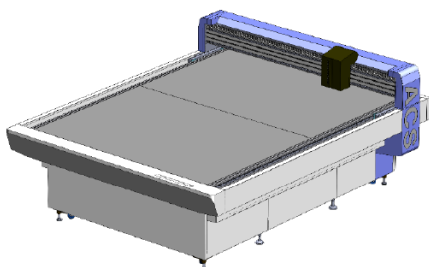
小ロットに対応した印刷・自動カッティングによる紙製立体物作成システムの開発・製造・販売

1. 厚紙や段ボールを切り抜いて紙器等のパッケージを製作するには、印刷、面彫り及び打ち抜き型の作成、押罫及びプレス打ち抜きといった行程を専門分野に特化した企業が担っていることから、数千枚単位の大ロットでの対応が主であり、小ロットでの受発注にはコスト面での制約が大きく、小ロットでの製作に対応するパッケージやディスプレイ用品等の作成を可能とするシステムが求められている。
2. (有)デジタルプランニングワークコアは、自ら紙器製造業を営む傍らこのニーズに着目し、パッケージ作成における各行程を一貫したオンデマンド型システム(デジコアシステム)の開発に着手、パッケージ製作に係る製作コスト低減を図るとともに、積層段ボール等厚物によるリサイクル可能なディスプレイ等紙製立体物製作を可能とするシステムを開発する
3. 本事業では、専用のXY-カッティングプロッター及び既存のプリンター等機器類を組み合わせ、さらに押罫用の特殊刃物等独自の専用ツールをパッケージ化したシステムを開発する。これにより、比較的少額な設備導入で、高品質のパッケージおよびディスプレイ等を小ロット製造することが可能となる。
4. コア企業である(有)デジタルプランニングワークコアが商品の企画・開発を行い、ACS(株)が専用のXY-カッティングプロッターを開発及び製作、(株)木村精機製作所が各種の専用カッティングツールの製作を担当する。

## デジコアシステムの独自技術とノウハウ



デジコアシステムによる箱の展開図面(サンプル)



デジコア仕様のXY-カッティングプロッター(完成予想図)



独自開発の各種ツール

## デジコアシステムにより製作した各種サンプル



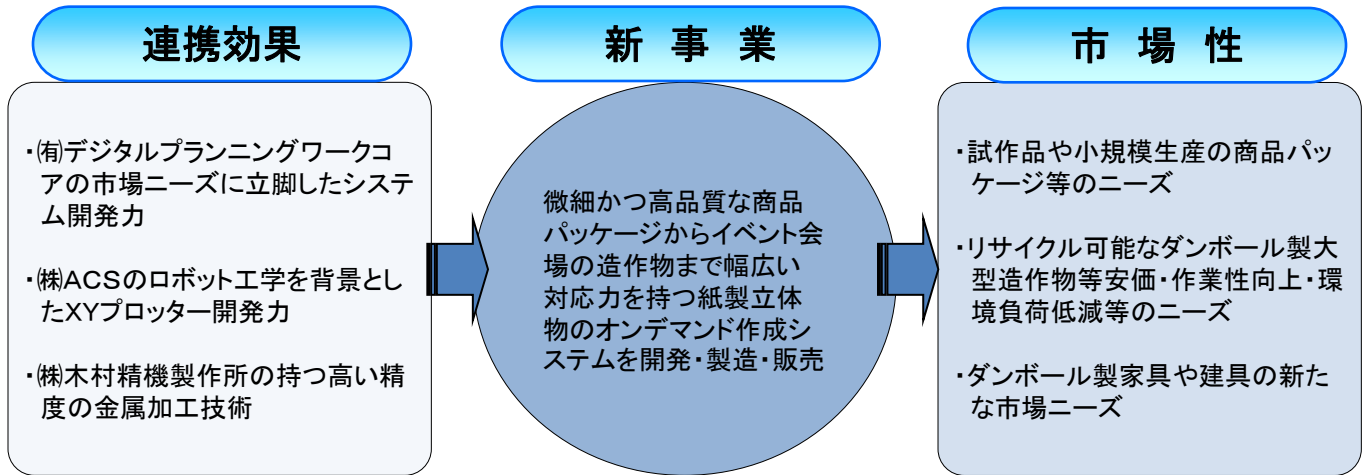
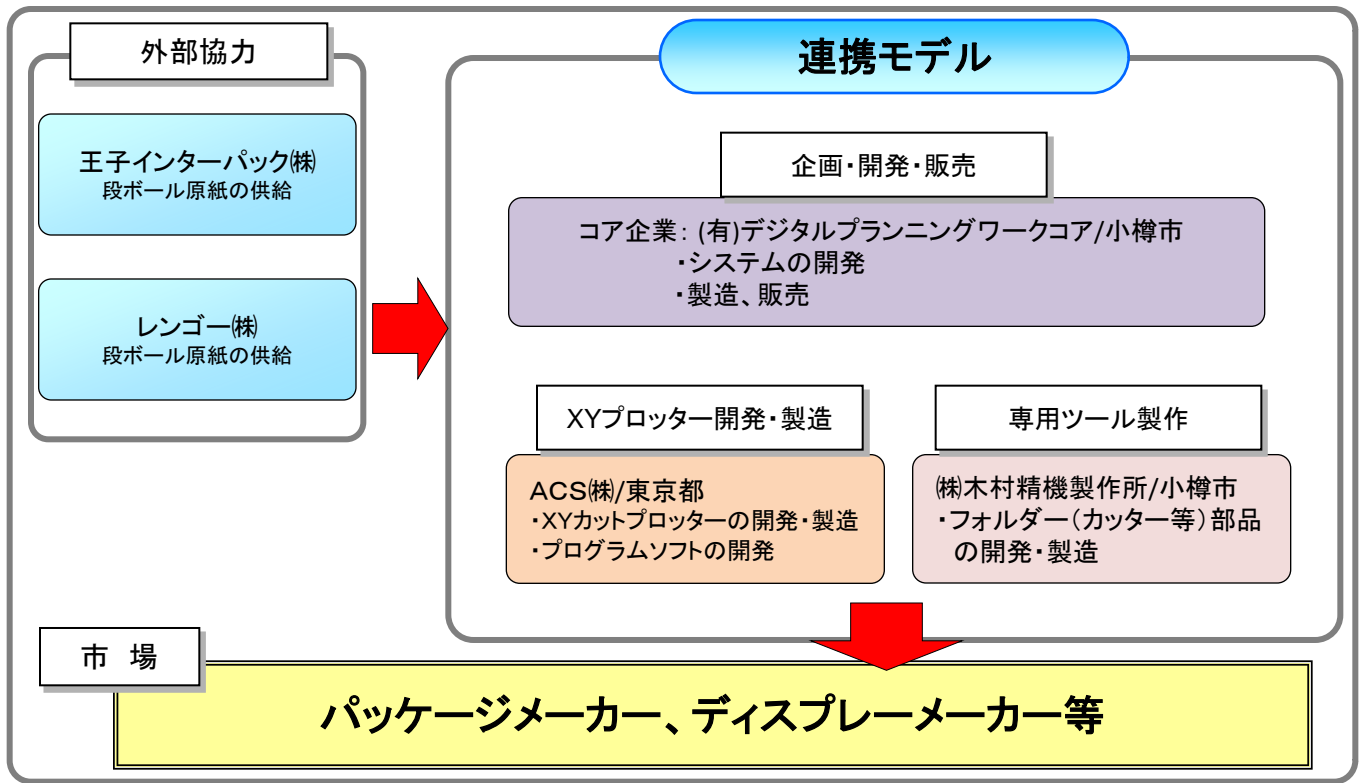
厚い積層段ボールをVカットした箱の蓋の作成例



様々な形状のパッケージを自在に製作



ダンボール製什器



## 支援メニュー

【支援金融機関】 北洋銀行、小樽信用金庫  
 【活用(予定)支援メニュー】 補助金、低利融資

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	(有)デジタルプランニングワークコア 代表取締役 新覚 紘一	
所在地	小樽市緑2丁目4番1号	
創立	2005年4月1日	
資本金・従業員数	300万円	3名
T E L / F A X	0134-33-3336	0134-33-3331
e - m a i l	digitalcore@otaru-digiyo.com	
U R L	http://otaru-digiyo.com/digitalcore/	